

No.

2023 年度 英語 科 年間学習計画表

山形県立長井高等学校

科目	英語表現Ⅱ	単位数	3	週時間数	2	年次・コース・組	3年次・探究コース理系クラス
使用教科書 副教材等	・Vision Quest English ExpressionⅡ Ace(啓林館) ・Vision Quest 総合英語 2nd Edition(啓林館) ・入試必携英作文 ・Scramble英文法・語法						

① 学習の到達目標

1. 様々な場面や目的に応じて使われる英語を正しく聞き取り、理解することができる。
2. 身近な事柄について即興で話す力を向上させ、伝えたい内容を整理して論理的に話すことができる。
3. 学んだ文法・語法に関する知識を踏まえ、与えられた条件に応じて日本語を正しい英語で書くことができる。
4. 与えられた条件に応じて自分自身で内容や構成を決め、様々な種類の文章を書くことができる。
5. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表することができる。

② 評価の観点、方法

1. 前期中間試験Ⅰ：前期中間試験Ⅰの素点及び小テスト等を勘案して評点を算出する。
2. 前期中間試験Ⅱ：前期中間試験Ⅱの素点及び小テスト等を勘案して評点を算出する。
3. 前期期末成績：前期中間試験Ⅰ・Ⅱ、前期期末試験の素点、課題の取り組み、小テスト等の結果を総合的に勘案して評点を算出する。
4. 後期中間試験：後期中間試験の素点および小テスト等を勘案して評点を算出する。
5. 後期期末成績：前期期末成績、後期中間試験の評点、後期期末試験の評点、課題の取り組み、小テスト等の結果を総合的に勘案して評点を算出する。

③ 担当者から

1. 英語は語彙力が土台です。土台がしっかりといてないと、上にどんなものを積み上げてもいずれは崩れます。教科書や課題に出てきた英単語は全て調べ覚え、覚えたい英単語を使って英作文をするなどして、豊富な語彙力を身につけること。
2. 教科書「Vision Quest English ExpressionⅡ Ace」や副教材「Scramble英文法・語法」で学んだ英文法・語法を含む英文を意識的に使って、日本語を英文にする練習(和文英訳)をすること。
3. 文法・語法に関わる一つの知識を単体ではなく、いくつかの知識を組み合わせた文構造を正しく理解できるようにすること。
4. 自分の意見や考え、理由・根拠、具体例などを含めた、内容的にまとまりのある英文を書く練習をすること。

※ 前期反省

--

※ 年間反省

--

※ 次年度に向けて

--

④ 学習計画（どのような内容を、どの時期に学ぶのかを含む）

月	単元名	教科書項目等	・主な学習活動(指導内容) ◎評価のポイント ○留意点	授業時数
4	Part 1 Lesson 14	ローマの魅力(後置修飾)	・ローマを訪れる夢を述べたインターネット投稿について質疑応答や意見交換を行う。 ◎前置詞句や不定詞・分詞など名詞を修飾する形容詞的用法を理解することができる。	前期中間Ⅰまで 予定 11 11 実施 0
	Lesson 15	思い出の写真(関係代名詞、関係副詞)	・自分の思い出の写真について英語で説明する。 ◎関係詞が名詞を修飾する用法を理解することができる。	
	Lesson 16	科学技術の利用(副詞、副詞句、不定詞や分詞を使った副詞句) 〈前期・中間試験Ⅰ〉	・科学技術の功罪について自分の意見を英語で述べる。 ◎副詞等で語句や文全体を適切に修飾し、正しい英文を書くことができる。 ◎中間試験Ⅰの結果、課題の提出状況	
5	Lesson 17	携帯電話は便利だけど...(副詞節)	・携帯電話の是非を論じる記事を読み、長所・短所をまとめる。 ◎接続詞が導く節の副詞的用法を理解することができる。	前期中間Ⅱまで 予定 9 20 実施 0
6	Lesson 18	犬派？猫派？(原級、比較級)	・犬と猫の性質を踏まえ、好きな方を理由とともに英文にまとめる。 ◎原級、比較級を使った比較表現を用いることができる。	
	Lesson 19	思い出深いプレゼント(最上級、最上級の意味を表す表現) 〈前期・中間試験Ⅱ〉	・今までにももらった最も思い出深いプレゼントを紹介する。 ◎最上級やそれを表す比較構文を使うことができる。 ◎中間試験Ⅱの結果、課題の提出状況	
7・8	Lesson 20	インターネットの問題点(no + 名詞、no-で始まる代名詞、部分否定)	・インターネットの問題点を取り上げ、英文にまとめる。 ◎様々な否定形や部分否定を理解し、活用することができる。	前期期末まで 予定 13 33 実施 0
	Part 2 Lesson 1	文と文をつなぐ	・代用表現、関連する内容の語句、省略、つなぎ言葉を使う。 ◎文と文を意味的につながりをわかりやすく示し、一貫性のある文章を書くことができる。	
	Lesson 2	パラグラフ①	・パラグラフの概念と基本的構成を学ぶ。 ◎パラグラフの基本構造(主題文、支持文、結論文)を理解しまとまりのある文章を作ることができる。	
9	Lesson 3	パラグラフ②	・パラグラフの構成の一つとして例示・追加を学ぶ。 ◎例を挙げたり、具体的な情報を付け加えたりして説明することができる。	後期中間まで 予定 15 48 実施 0
	Lesson 4	パラグラフ③ 〈前期・期末試験〉	・パラグラフの構成の一つとして比較・対照を学ぶ。 ◎2つ以上のものや事柄を比較して、相違点や類似点を述べる。 ◎前期期末試験の結果、課題の提出状況	
10	Lesson 5	パラグラフ④	・パラグラフの構成の一つとして原因・理由・結果を学ぶ。 ◎ある物事の理由を説明したり、因果関係について述べたりすることができる。	後期中間まで 予定 15 48 実施 0
	Lesson 6	リーディングの要約	・ある程度の長さの文章を要約する。 ◎パラグラフ構成を把握して、文章の最も重要なポイントを簡潔にまとめることができる。	
11	英作文 Lesson 1	主語の決定(1)	・「～が多い(少ない、増えている)」を主語で表す。 ◎適切な主語を用いて、「～が多い(少ない、増えている)」を表すことができる。	年度末 予定 10 58 実施 58
	Lesson 2	主語の決定(2)	・主語の選定を慎重にする。 ◎「筆者の個人的な体験」が「一般論」かを判別し、主語を選定することができる。	
	Lesson 3	目的の表現 〈後期・中間試験〉	・目的を表す表現を理解する。 ◎so that S+V～、in order to do などを使って目的を表すことができる。 ◎後期中間試験の結果、課題の提出状況	
12	Lesson 4	理由の表現	・様々な理由を表す表現を理解する。 ◎because、since、due to Aなどを使って理由を表すことができる。	年度末 予定 10 58 実施 58
	Lesson 5	時制(1)	・現在完了形と過去形の違いを理解する。 ◎現在完了形と過去形の違いに気づき、適切な時制を使って表現することができる。	
1	Lesson 6	時制(2) 〈後期・期末試験〉	・「現在形」と「現在進行形」のどちらを使うかを判断する。 ◎習慣的行為か進行中の動作なのかを考えて、適切な時制を使って表現することができる。 ◎後期期末試験の結果、課題の提出状況	
2・3				